

## トークセッション「葛飾柴又の魅力・再発見」の開催報告について

### 1 開催目的

学識経験者によるトークセッション及び地元住民との意見交換会により、柴又の魅力を確認し、跡地活用に向けた地元の意見集約と機運醸成を図る。

### 2 開催日時・会場

令和3年10月21日（木）18時～20時 川甚（新館2階）

### 3 講師

内藤 廣氏（東京大学名誉教授）・伊藤 毅氏（東京大学名誉教授）

### 4 テーマ

葛飾柴又の魅力・再発見

～日本を代表する景観地「葛飾柴又」を後世に伝える～

### 5 来場者数

63名 ※関係者を含む。

### 6 意見交換会での主なご意見等

- ・ 川甚是、建物だけでなく、文化や食事など柴又のランドマーク的な位置がある非常に大事な場所であり、そういった文化的なものについて残してほしい。
- ・ 参道の建物が非常に古いため、古い建物・文化を守りながら防災を両立させていかなければならない。
- ・ 来訪者の滞在時間がもう少し欲しい。来訪者が時間を過ごし、和まして返せるような場所にしたい。
- ・ 柴又駅から帝釈天までの200mとそこから江戸川までの100mをトータルで考えたらどうか。
- ・ 駅から帝釈天、川から帝釈天のいずれもが表である。
- ・ 江戸川の風景は柴又の財産。川を見たいと思う都会の人は多く、そこに文化や歴史が重なればもっと魅力的な場所になる。
- ・ 葛飾区や柴又の何が好きかを聞くと、「人が好き」という人がすごく多い。
- ・ 川甚跡地の利用として、緊急時の活用など防災面を考えたらどうか。